

びっくり！エコ100選実行委員会

びっくり！エコ100選 2007 実施報告書

本報告書についての連絡先

びっくり！エコ100選実行委員会 事務局
〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学環境保全センター
Tel : 075-753-7709 Fax : 075-753-7710
Email : bureau@eco100.jp Website : <http://www.eco100.jp>

実行委員長 浅利美鈴(京都大学環境保全センター助教)

文責:大南絢一(びっくり！エコ100選 2007 企画リーダー)

びっくり！エコ 100 選 2007
実施報告書(案)

実施概要

- 日時:2007 年 8 月 8 日(水)～13 日(月)
- 場所:
 - * 京都高島屋 1F ゆとりうむ、7F グランドホール(メイン会場)
 - * はぴ e ライフスクエア 京都(エコクッキング会場)
 - * 京都大学時計台サロン(サテライト会場) ※6 月～9 月
- 企画名称:びっくり！エコ 100 選 2007 「今日から変わるあなたの暮らし」
- 後援:環境省、京都府、京都市、京都市教育委員会、京都市商工会議所ほか

テーマ「今日から変わるあなたの暮らし」とは？

2008 年には京都議定書に定められた第 1 約束期間がスタートします。最新の温暖化に関する世界的見解においても、今すぐ、みんながアクションを起こすことの必要性が述べられています。しかし、「じゃあ、何をすれば良いの？」という声が多く寄せられます。そこで今回は、今日から始められるアクションをきちんと提案し、みんなで実現していくことを主眼としました。

背景・ねらい

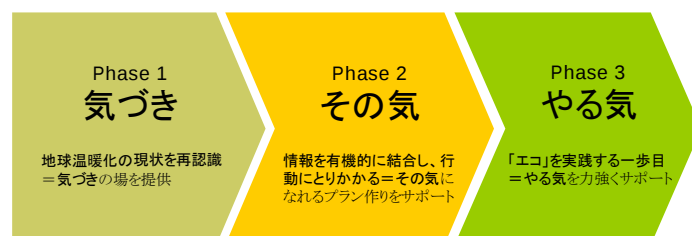
京都議定書が発効され、個人・組織にかかわらず温室効果ガス排出量削減に向けた取り組みが必要となってきましたが、ここ京都であっても大きな動きには繋がっていない現状が本企画の背景となっています。

びっくり！エコ 100 選実行委員会では、一人でも多くの人に環境問題に取り組んでもらうには、問題の現状を知ってもらうこと、環境への取り組みのおもしろさを実感してもらうこと、具体的で効果的な取り組みを提供することが必要で、そのどれが欠けても大きな動きにはならないと考えます。そこで、本企画では、買い物や観光目的での通行も多い公の場を中心に、市民×学×産×官のコラボレーションによる、魅力ある情報発信に取り組みます。

特に 2007 年企画の主な対象は、市内の小学生やその家族としました。そのため、わかりやすい展示、体験型の企画やワークショップ、質の高い教材の提供に力を入れて企画立案を行いました。また市民が取り組めるエコな知恵の集大成、市民版“京都議定書・虎の巻”をつくり、京都議定書達成に向けた取り組みを推進するためのフォローアップを目指しました。

実施報告

全体の企画展開のイメージとして、これまでのフレームワークを継承し、来場者にとって「気づき」→「その気」→「やる気」に繋がる企画を展開・深化させることを目指しました(下図)。また、京都議定書約束期間開始の前年であり、温暖化に関する最新の世界的見解(後述のIPCC 第4次レポート)が示された2007年の今回は、「今日から変わるあなたの暮らし」をテーマに企画を展開していきました。



1. 期間中の来場者数

開催期間中の1階ゆとりむ会場の見学者は、期間中の合計で、約45,000人でした。7階グランドホール会場の来場者数は下表の通りです。期間中の合計で1万人を突破し、1日平均で1,671名の来場者がありました。

日付	入場者数(人)
8月8日	1,524
9日	1,248
10日	2,172
11日	2,084
12日	1,622
13日	1,373
計	10,023

2. オープニングセレモニー

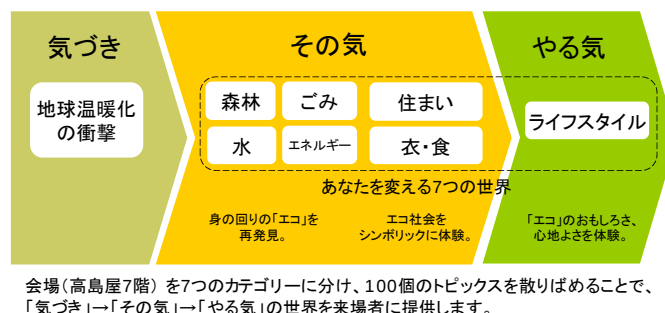
エコ100選2007開会イベントとして、京都高島屋来場者はもとより、マスメディアを通じて、脱温暖化に向けた宣言及び本企画の告知を大々的に行いました。

- 日時:8月8日(水)午前10時30分から12時まで
- 場所:京都高島屋7階グランドホール
- 内容:ゲストによる、市民版“京都議定書・虎の巻”記入による脱温暖化宣言、ならびに、村田製作所(株)のムラタセイサク君による自転車運転のデモンストラレーションを行いました。
- ゲストとして、夏樹陽子様(女優)、高月紘様(廃棄物学者・環境まんが家)、松原久男様(タカシマヤ京都店店長)、鷲坂長美様(環境省大臣官房審議官)、山内修一様(京都府企画環境部長)、高橋修様(京都市地球環境政策監)、尾池和夫様(京都大学総長)にお越しいただきました。

3. エコ 100 選メイン展示

本展開のメイン企画として、環境問題(特に温暖化)の全体像を把握できる、参加・啓発型の展示を行いました。

- 日時:8月8日(水)~8月13日(月) 10時から20時まで(※最終入場時刻19時30分、最終日は17時にて閉場)
- 場所:京都高島屋7階グランドホール(約700m²)
- 内容:テーマ「今日から変わるあなたの暮らし」を基に、「プラス4℃の世界」で温暖化の将来像を提示することからスタートし、次に7つのカテゴリーに分類した会場・展示にて、来場者に「気づき」「その気」「やる気」のステップを提供しました。



- 100個のトピックの中から、1つでも多くのトピックを持ち帰っていただくことを念頭に置き、単なる従来のプロダクツ展とならないよう、各トピックの有機的なつながりを意識した空間を展開します。

3.1. 気づき ～環境問題(地球温暖化)を考えるきっかけ作り

2007年冬から春に発表されたIPCCの報告によれば、現状の化石エネルギーを重視した社会を維持することで21世紀末には気温が4℃上昇することが結論付けられ、人類の経済活動による温暖化の寄与が科学的に裏付けられました。それを受けて、この報告書に関わった日本の科学者から「今すぐ行動を始めるべき」とのメッセージが出されました。

そこで本企画では温暖化社会の将来像をビジュアル化し提示することで、来場者に脱温暖化対策が危急の課題であることを納得していただき、行動の必要性を認識してもらうことねらいとしました。

当日は、メイン会場(京都高島屋7Fグランドホール)の入場口エリアに、温暖化防止に向けた科学者メッセージやIPCC報告書などを基に、パネルや映像を用いて、オリジナルでインパクトの強い展示を展開しました。

3.2. その気 ～身近な環境問題に取りかかるきっかけづくり

びっくり!ごみ研究所

レーサー片山右京氏のビデオレターを皮切りに、3R(リユース、リデュース、リサイクル)のカテゴリー別に各トピックを配置しました。

エリア中央には、マネキン2体を設置し、環境配慮型と非配慮型のライフスタイル別にコーディネートをし、インパクトのある展示を行いました。

また、今秋から京都市内で開始される「プラ分別」について、来場者に重点的なアピールしました。また、「びっくり!エコ博士号クイズラリー」の一環として、クイズラリーコーナーを設置しました。

【展示企画協力】京都市ごみ減量推進会議

森の恵みウォッチング

脱温暖化社会に向けた重要なツールの一つとして、森林資源は位置づけられており、間伐材の利用等で現在注目を集めています。そこで今回は国内外の森林資源やその温暖化対策としての機能、すなわち「森の恵み」に焦点を当てた展示を行いました。

エリアの中央には開催前に間伐した実際の樹木を設置したほか、ペレットストーブや木製の積み木・ミニチュア家具などを設置し、来場者に実際に気に触れていただく工夫を行いました。

【展示企画協力】薪く炭く KYOTO

わくわくアクアゾーン

身近で生活には必要不可欠な「水」をテーマに展示を行いました。特に「水」のある湖・川・池は生態系の源であり、地球温暖化によって影響を受ける生態系についてフォーカスしたほか、水を質・量ともに大切に使う取り組みを紹介しました。

エリア中央にはビオトープを設置し、来場者にアメンボやメダカなどに触れあう機会が提供できました。

マンパワーステーション

省エネは温暖化対策の最たるものですが、電気エネルギーの大きさは普段の暮らしからは容易には実感できません。そこで、昨年に引き続き、会場内に自転車発電コーナーを設置しました。各社のご協力の結果、2006年とは違った自転車発電装置を3種類に設置することができました。

今年もこの自転車発電は来場者に好評を博し、エネルギーを作り出すことの大変さを知ってもらうことで、エネルギー消費が地球に与える影響や省エネの大切さを参加者に伝えられたのではないかと考えます。自転車発電や風力発電に参加した来場者には「マンパワーチケット」という参加証明をお渡しし、アンケートにご回答していただき、受付に持参していただくと、プレゼントと交換をいたしました。

また自転車発電以外にも、最新の省エネルギー・省エネルギーを展示することができ、来場者の関心を集めていました。

エコデザイン工房

「環境とものづくり」を切り口に、メーカー各社のびっくり！トピックスを集め、「ものづくりの発想」による環境へのアプローチについて展示しました。

常設としてエリア中央にテーブルを設置し、さまざまな工作(内輪作り、折り紙など)ができるようなスペースを来場者に提供しました。これは、来場した子供たちに製品のアイデアをヒントとして提供し、子供たち自らがエコデザインをするスペースを目指しました。

また実行委員会企業から、ご協力をいただき、エコハウス作り、発電実験、ビオトープ作りなどの企画も行い、「環境」をテーマに子供たちと企業の方々の交流が実現いたしました。

来年も引き続き、「参加者(子供)のアイデア」×「美術作家のアートアドバイス」×「企業の環境技術アドバイス」で、様々なものをオリジナルにデザインしてもらい、もの作りの楽しさと環境配慮の思考を併せて体感できるコーナーとしてエコデザイン工房を展開していく予定です。

エコ発見ストリート

循環型社会の構築に向けた、さまざまなエコプロダクツなどを「衣」と「食」を中心に展示しました。

このコーナーの各所には地産地消の野菜や軽量びんなどについて、「もったいないおぼけ」を隠し、来場者に発見していただき、エコプロダクツにはそれぞれどのような意味があるのかをよりわかりやすく伝える工夫を行いました。

3.3. やる気 ～「その気」を実行に移すきっかけ作り

エコライブラリ

このエリアでは、環境配慮型のサービスや各市民団体などの取り組みについて紹介しました。出展企業・団体の各種環境報告書やパンフレットなどを集中したコーナーを設置し、さまざまな取り組みや新しいライフスタイルの情報源となることを目指しました。

4. エコ 100 選ゆとりうむ展示

開催期間中、京都高島屋店 1 階ゆとりうむにて、環境配慮型の乗り物を集合させた展示を行いました。1 階に展示をすることで、期間中の開催を高島屋来場者に告知することができました。

5. ワークショップ

今回は、メイン会場やはび e ライフスクエア京都にワークショップ会場を設置し、エコ 100 選 2007 開催期間中、23 コマ 17 企画が開催されました。主な対象を小学生としていましたが、ライフスタイル展示とも連動し、大人も楽しめる内容のワークショップも準備しました。またワークショップの開催・当日の運営にあたっては、各企業や NPO、市民団体などにご協力いただきました。

5.1. マンガを描いてごみを減らそう

- 日時: 8 月 8 日 (水) 11:00～12:30
- 参加者: 46 名
- 講師: ハイ・ムーン (廃棄物学者・環境まんが家)
- 企画: 京都市ごみ減量推進会議・日本環境保護国際交流会 (J.E.E.)
- 内容: 先生のお話を聞いた後、ごみ減量と温暖化防止について、まんがを描きました。

5.2. 守ろう地球環境！クリーンエネルギー太陽光発電

- 日時: 8 月 8 日 (水) 13:00～14:30
- 参加者: 25 名
- 内容: エネルギー問題に関する情報と対策について、講演とワークショップを通してわかりやすく解説しました。
- 企画: シヤープ株式会社環境安全本部

5.3. 越前職人塾

- 日時: 8 月 8 日 (水) 15:00～16:30、17:00～18:30 / 9 日 (木) 10:30～12:00
- 参加者: 33 名 (16 名、9 名、8 名)
- 内容: 親子を対象に越前漆器の加飾の技、蒔絵の体験教室 (塗料による漆器の絵付け) を行いました。
- 企画: 軒下工房 (福井県鯖江市)

5.4. リフォームファッションショー & カードケース作り

- 日時: 8 月 9 日 (木) 13:00～16:00
- 参加者: 36 名 (内モデル 6 名)
- 内容: 着物やネクタイから生まれ変わった、アイディアいっぱいのリフォーム洋服のファッションショーと古布を利用したカードケース作りを行いました。
- 企画: 京エコロジーセンター

5.5. 水森亜土さん ♪ サイン会 & 脱温暖化宣言

- 日時: 8 月 9 日 (木) 16:00～17:00

- 内容:イラストレーターの水森亜土さんに来場していただき、会場にて販売の複製原画お買い上げの方に直筆サインのプレゼントと、市民版京都議定書「虎の巻」に脱温暖化宣言をしていただきました。
- 企画:びっくり！エコ 100 選実行委員会

5.6. 学生による環境何でも相談会

- 日時:8月9日(水)・10日(木) 17:00～18:30
- 内容:京都大学在籍の環境活動をしている学生たちによる、環境問題について日頃から疑問に思っていることなどへの相談会です。
- 企画:京都大学等で環境問題に関連した研究・活動を行う学生有志

5.7. 空気の汚れを調べよう

- 日時:8月10日(金) 10:30～12:00、15:00～16:30
- 参加者:104名(49名、55名)
- 内容:人の目で見るだけではわからない空気の汚れを、汚れた空気で色が変わる液体や、分析計を使って化学実験をし、酸性雨の仕組みについて勉強しました。
- 企画:株式会社堀場製作所

5.8. ゲームで学べる森の働き、チャレンジ！小枝や木の実を使った工作教室

- 日時:8月10日(金) 13:00～14:30
- 参加者:49名
- 内容:森の働きについてわかる紙芝居やすごろくゲーム、工作に挑戦しました
- 企画:薪く炭く KYOTO

5.9. 茶香服(お茶の銘柄当てクイズ)に挑戦！

- 日時:8月11日(土) 10:30～12:00
- 参加者:9名
- 内容:歴史的に行われてきた茶香服(闘茶)を現代風にアレンジしたお茶の銘柄当てに挑戦しました。
- 企画:21 お茶のふるさと塾

5.10. 古着から紙工作を作ろう！

- 日時:8月11日(土) 13:00～14:30
- 参加者:37名
- 内容:繊維ごみのお話を通して、古着が生まれ変わる仕組みを楽しく学びました。
- 企画:有限会社村田堂

5.11. おとてがみ(コンサート)

- 日時:8月11日(土) 15:00～16:30
- 参加者:70名
- 出演:三好荒山(尺八)、えま(二胡)、慧奏(民族打楽器)他
- 企画:びっくり！エコ 100 選実行委員会

5.12. 世代を超えて歌い継ごう！

- 日時:8月12日(日) 10:30～12:00
- 参加者:30名
- 企画:びっくり！エコ 100 選実行委員会

5.13. よし笛コンサート&よし工作をしよう！

- 日時:8月12日(日) 13:00～14:30
- 参加者:23名
- 出演:守山琵琶湖よし笛アンサンブルとプティローズ
- 企画:大津市

5.14. 華のある暮らし

- 日時:8月12日(日) 17:00～18:30
- 参加者:21名
- 内容:花の種類や花器を工夫して、暮らしに優しい生け花をご提案しました。
- 企画:長谷川明洲他

5.15. 環境マインドマップをつくろう！

- 日時:8月13日(月) 10:30～12:00
- 参加者:7名
- 内容:一緒にマインドマップを描くことで、自分にできることを見つけました。
- 企画:藤本実千代氏

5.16. まい・たけばし・ぷろじえくと

- 日時:8月13日(月) 13:00～14:30、15:00～16:30
- 参加者:62名(30名、32名)
- 内容:普段からお箸を持ち歩けるように、竹から自分のお気に入りの箸を作りました。
- 企画:環境学び舎 わのたね

5.17. 親子で挑戦 IH クッキング～お料理しながらびっくり！エコ！～

- 日時:8月11日(土)(ランチ:10:00～13:00、お菓子:14:00～16:00)
- 参加者:40名(20名、20名)
- 内容:普段何気なく捨てている野菜の皮もお料理の仕方で大変身！「もったいない」をキーワードに環境にやさしいメニューをご紹介しました。午前中は「パンプキンサラダ」「かぼちゃコロッケ」「ひじきの煮物」「ひじきごはん」「アイス オン かぼちゃの種と皮チップ」、午後は「りんごのスイートポテト」「おさつちゃん～芋けんぴ風～」「アップルティー」をそれぞれ作りました。
- 企画:関西電力株式会社京都支店総務広報グループ

6. びっくり！エコ図鑑

2006年と同様に、100個のトピックを全て紹介した冊子をつくり、定価300円で会場にて販売しました。参加者全員に配布します。個々のトピックを紹介するカタログ機能に加え、個々の取組がどんな問題に繋がっているのか、またどのような効果があるのかを、小学生向けのわかりやすい表現にまとめ、温暖化対策の重要性を説明する教材機能も備えたものです。

【びっくり！エコ図鑑のコンテンツ】

p.2-3	“地球温暖化”ってなんだろう？
p.4-5	「プラス4℃の世界」がやってきます。
p.6-9	(森林編)
p.10-13	(水編)
p.14-16	(エネルギー・交通編)
p.17-20	(住まい・ものづくり編)
p.21-24	(ごみ編)
p.25-28	(衣食編)
p.29-32	(ライフスタイル編)
p.33-34	京都議定書虎の巻

7. クイズラリー企画「びっくり！エコ博士にチャレンジ！」

開催期間中、「びっくり！エコ図鑑」をお買い上げ頂いた来場者には、「びっくり！エコ博士にチャレンジ！」に参加できる解答用紙を添付しました。クイズラリーは、「びっくり！ごみ研究所」「マンパワーステーション」「エコ発見ストリート」の3エリアに設置し、各エリアや「びっくり！エコ図鑑」をじっくり見ていただくことで、解答ができる内容としました。

クイズラリーを終えて解答用紙を受付に持参した来場者には、採点を経て、「びっくり！エコ博士」認定の証として、缶バッジがプレゼントされました。

開催期間中で計 157 名の「びっくり！エコ博士」が誕生しました。

8. 会場アンケート

開催期間中、会場や「びっくり！エコ図鑑」の 100 選の中から、5 つのトピックが記載された各アンケート票をお答えいただき、受付に持参していただきました。アンケート票はトピックスについて3段階評価をしていただくものであり、来場者は回答終了後、受付に持参し、市民版京都議定書・虎の巻に宣言を書いていただくと、景品がプレゼントされました。

アンケート票を持った来場者に会場スタッフが声をかけることで、さまざまなコミュニケーションが行われました。

開催期間中で計 1,789 名の来場者にアンケートにご回答いただきました。

	アンケート	マンパワーチケット	クイズ
8月8日	119	130	24
8月9日	205		10
8月10日	303	63	15
8月11日	393	96	25
8月12日	455	64	15
8月13日	314	77	68
計	1,789	430	157

9. 市民版“京都議定書・虎の巻”

京都議定書達成のため、個人や家庭で取り組める知恵を集め、市民版“京都議定書・虎の巻”を作成します。この虎の巻は、(1)メッセージを刻む“宣言書”(メモリアル)(2)行動を広げるための“読本”としての2つの役割を持っています。

当日は大勢の方にご協力をいただき、今日から始めるエコ宣言が集まりました。全体的な傾向としては、「省エネ」「節水」はもちろんのこと、「マイバッグの持参」など昨年とは異なるものも多数見られました。

10. サテライト企画「びっくり！エコスポ 2007」

環境月間である6月の中旬から8月末にかけて、京都大学時計台サロン(京都市左京区吉田本町)にて、SABAE-Projectのご協力の下、常設展示を行いました。

- SABAE-Project・・・災害(地球温暖化に由来するものと考えられている)から立ち上がる町(鯖江市)・市民を、京都や福井の芸術系学生がサポートするプロ

ジェクトのことで。そのプロジェクト活動やそこから生まれた作品をパネルや実物、映像等で紹介し、温暖化による生活へのリスクを来場者に伝えました。

パブリシティ

今回のびっくり！エコ 100 選 2007 開催にあたってのパブリシティは別添の通りです。なお、当企画のパブリシティには、当委員会実行委員を始め、(株)高島屋宣伝部京都店の多大なご協力を頂きました。

実施体制

主催:びっくり！エコ 100 選実行委員会 (市民×学×産×官の約 50 の個人・団体による)

実行委員長:浅利美鈴(京都大学環境保全センター助教)

企画リーダー:大南絢一(京都大学大学院地球環境学舎修士 1 回生)

事務局長:矢野順也(京都大学大学院工学研究科修士 1 回生)

事務局:京都大学環境保全センター

学生メンバー:小口昌子、児玉和仁、中堀愛、中村高陽、根本潤哉、東広之、藤本成彬、古川恭平、横田裕子、渡部美紗

企画運営メンバー:多くの市民、学生、芸術家、NPO 法人 RCS、河和田アートキャンプ、NPO 法人木野環境、薪く炭く KYOTO、(有)ナチュラルエナジー、日本環境保護国際交流会(J.E.E.)、京エコロジーセンター

協賛:アイオーティカーボン(株)、(株)有次、(株)イシダ、(株)井筒ハッ橋本舗、(株)イメージクエストインタラクティブ、(株)エー・ティー・エー、大阪ガス(株)、(株)大洋工芸、オムロン(株)、関西電力(株)、京都市ごみ減量推進会議、(株)京都西川、(株)京はやしや、近畿労働金庫、月桂冠(株)、近畿コカ・コーラボトリング(株)、サラヤ(株)、サントリー(株)、三洋電機(株)、(株)資生堂、(株)志野、シャープ(株)、(株)集英社、(株)城南電器工業所、住友生命保険相互会社、(財)世界自然保護基金ジャパン、全日本空輸(株)、大和エネルギー(株)、大和ハウス工業(株)、(株)高島屋、宝酒造(株)、朝陽堂印刷(株)、(株)テヒト、TOTO(株)、(有)十松屋福井扇舗、(株)内外テクノス、なかむら／(株)国華黒、(株)西利、日新電機(株)、(株)パナ、林屋動物診療室、真宗大谷派(東本願寺)、(株)フォトクラフト社、富士ゼロックス(株)、ブリヂストンサイクル(株)、(株)堀場製作所、ホリモク(株)、松下電器産業(株)、(株)みやい、(株)村田製作所、(有)村田堂、(有)モック、安田産業(株)、ユニチカ(株)、ローム(株)、(株)ワコール

エコナビゲーター(会期中のボランティアスタッフ):のべ約 300 名(市民、学生)

決算

別表参照。

『びっくり！エコ100選』パブリシティ結果

【新聞・フリーペーパー】

	掲載日	媒体名	欄(見出し)	備考
1	8/9(木)	京都新聞(朝刊)	自転車 で エコPR	ムラタセイサク君のカラー写真
2	8/9(木)	読売新聞(朝刊) 京都版	電気自動車など エコ100選展示	文字情報のみ
3	8/11(土)	毎日新聞(朝刊) 京都版	京都高島屋 でエコ100選	会場写真(モノクロ)
4	7/27(金) 号	ぱど (フリーペーパー)	どこいこ？欄	亜土ちゃんメインビジュアル使用
5	8/3(金)号	シティリビング (フリーペーパー)	もっとエコを 楽しもう	亜土ちゃんメインビジュアル使用
6	8/10(金)	電波新聞	13日まで 京都でエコ展	開会式風景・ムラタセイサク君(モノクロ)
7	9/1	らくエコ 創刊号 (フリーペーパー)	京都エコ・リポ ート	出展商品も別ページにて紹介

【テレビ】

	放送日	放送局	番組名	備考
1	8/8(水) 17:15～17: 30	テレビ大阪	ニュースBI Z!	7階会場風景 開会式風景 など
2	8/8(水) 17:15～17: 50	KBS京都	京プラス	7階会場風景・1階エコ カー紹介 など

【雑誌】

	掲載日	媒体名	欄(見出し)	備考
1	5/21(月)	eyeco(アイコ) (リクルート発行)	エコ&ロハスの近道 はデパートにある	昨年の会場風景 今年の会期告知
2	7/25(水)	Leaf(リーフ)	イベント& インフォメーション	亜土ちゃんメインビジュアル使用
3	8/9(木)	ぴあ関西版	必観イベント	亜土ちゃんメインビジュアル使用

※上記以外にも、取材やラジオでの宣伝等あり。